

Communicative Regional Archive

地域映像アーカイブの創生に向けて

新潟の地には、押入れや蔵の中に大切に仕舞われている古い資料、とりわけ写真やフィルムが多く生き残っています。新潟大学は、このような地域の映像文化遺産の調査・発掘、保全・保管と閲覧を目的とした仕組みやルールづくりの拠点、すなわち「地域映像アーカイブ」の拠点を目指しています。

ところで、地域でつくられている映像を発掘し、デジタル化しアーカイブ化するという作業は、一見すると、過去の映像を大切に保存するだけのように考えられがちですが、必ずしもそれだけではありません。実は日常生活に散在しながら、隠れてしまっている映像を再発見することで、メディアが流す大量の映像によって作られてしまっている私たちの記憶をもう一度ふるいにかけ、自分たちの生活や文化を見直し、新たな感覚や気持ちや感情を地域のなかで再創造する試みなのです。

われわれが住む「新潟」という地域、文化の魅力を、使い古された今までのイメージからではなく、わたしたちの曾祖父や祖父から大事にしてきた約 150 年前の写真や、70 年も 80 年も前の動く映像から見えてくる、当時の人びとの独特のしぐさや姿、習慣、生活を、今現在の立場から、もう一度考え直し、デジタル化して蓄積し再構成して、自分たちの伝えていく文化として、子どもやさらにその子どもたちへと手渡していく作業なのです。また、この作業は同時に、デジタル化しネットワーク化することで、新潟という地域とその文化を、世界へと発信していく作業となるものなのです。

幸いなことに、今年 2 月 7 日、新潟市にある県民会館小ホールで、「地域映像の力：新潟からの情報発信とアーカイブ構築をめざし

て」と題しておこなった、展覧・上映イベントは、地域映像に関心をもつ専門家のみならず、多くの市民が参加を得て、盛況のうちに終わることができました。この「地域映像アーカイブ」の研究プロジェクトは、必ずしも地域の貴重な映像を集め保存するためだけのものではありません。地域の多くの方々や、多くの関連機関と提携し、関係する多くの機関が各々で自立してアーカイブを展開できるように、映像の保存とそのデジタル化、デジタルコンテンツの発信および共有方法などについて支援し、お互いに助け合い、生き生きとした地域文化の蓄積と発信をできるようなシステムを構築するためのものなのです。

今年度の展覧・上映イベントは、六日町の映像文化遺産を守る会、「水と土の芸術祭」実行委員会、ならびに市民映画館シネ・ウインド、新潟県立生涯学習センター、新潟県立文書館、新潟市歴史文化課など多くの関連機関との協力のもと調査をおこない、未公開の六日町の映像コレクションの更なる紹介だけでなく、1930 年代の新潟島の人びとの姿と町のようすを写す、新たに発見された斎藤家の映像や、栗林羊一氏の映像を中心にご紹介します。また、12 月には新潟県の映像アーカイブの最初の試みであった視聴覚ライブラリーの作品とその歴史についてもご紹介したいと思います。

是非とも、皆さまに今回の展覧・上映イベントにご参加いただき、こうした地域の映像文化遺産の価値を知っていただき、更なるご協力をお願いできればと思っています。

新潟大学 人文学部 教授
原田 健一

地域映像アーカイブ

映像の沈黙を翻く
ひもとく

地域映像アーカイブ 2009 上映展覧イベント（一般公開・無料）

地域映像文化資料公開イベント **PART I**

甦る!六日町の映像文化遺産：昆虫博士大いに語る
11月7日(土) 13:30 南魚沼市民会館 多目的ホール

「水と土の芸術祭」参加イベント **PART II**

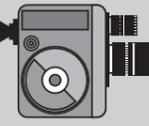
にいがた水と土の記憶：地域映像アーカイブの創生に向けて
11月22日(日) 14:00～17:30 11月23日(月・祝) 13:00～18:30
新潟・市民映画館 シネ・ウインド

新潟大学人文学部・愛媛大学法文学部学際協定事業シンポジウム **PART III**

にいがた戦争から占領へ：映像で探る記憶の旅
12月19日(土) 13:30 新潟県立生涯学習センター ホール

アーカイブ

題字、鶴田逸亭



参加申込み

下記項目を記載の上、新潟大学国際学術サポートオフィス (FAX:025-262-7519) までファックスで送信してください。

参加希望イベントを、○で囲ってください。

☆六日町 (11/7) ☆シネ・ウインド (11/22) ☆シネ・ウインド (11/23) ☆県立生涯学習センター (12/19)

ご氏名 _____ ご所属 _____

連絡先 (ご住所) _____

お電話番号 _____ Email: _____

※ここに記載される個人情報は、イベントの運営にのみ使用いたします。



地域映像アーカイブ 2009

上映展覧イベント（一般公開・無料）

Communicative Regional Archive



1

地域映像文化資料公開イベント

甦る! 六日町の映像文化遺産

昆虫博士（平賀壮太先生）大いに語る

11月7日（土）13:30

会場：南魚沼市民会館、多目的ホール（お問合せ：025-777-3118）

挨拶 高橋一哉（六日町の映像文化遺産を守る会代表）

1. 地域映像アーカイブ（原田健一：新潟大学教授）
明治初年の湿板 今成無事平、新吾の写真
大正期のガラス乾板 高橋捨松、片桐徳重の写真
2. 映像の背景にあるもの：六日町の自由と自治
（芳井研一：新潟大学教授）
3. 父・平賀洗一を語る
（平賀壮太：前熊本大学教授）
4. 平賀洗一の世界
『六日町の大雪の記録』（1936年）
『小出行』（1937年）
『海女へぐらじま』（1937年）
5. みんなで大いに語り合う

| 共同主催 | 六日町の映像文化遺産を守る会



平賀洗一の映画『六日町の大雪の記録』（1936年）



今成撮影の湿板写真（明治初年）



平賀洗一の映画『海女へぐらじま』（1937年）



片桐徳重撮影の自画像 乾板写真（大正時代）



2

「水と土の芸術祭」参加イベント

にいがた 水と土の記憶

地域映像アーカイブの創生に向けて

11月22日（日）14:00～17:30

11月23日（月・祝）13:00～18:30

会場：新潟市民映画館 シネ・ウインド（お問合せ：025-243-5530）

11月22日（日）14:00～17:30

I にいがたの土と水：地域の中で映像はいかに創られたか

1. 地域から見えてくる映像：六日町から（原田健一・新潟大学教授）
2. 平賀洗一の映像（個人蔵）
『1936年豪雪の六日町』
『ながれ』（1936年）『海女へぐらじま』（1937年）『光の魚』（1938年）
3. 渋沢敬三とその民俗映像について
（福田アジオ・神奈川大学日本常民文化研究所教授）
4. 渋沢敬三の映像（神奈川大学日本常民文化研究所蔵）
『谷浜・桑取谷』『二十村竹沢村牛突』（1935年）

11月23日（月・祝）13:00～18:30

II 甦るにいがた島の記憶：地域映像アーカイブはいかにして可能か

1. 斎藤家の映像（新潟市歴史文化課蔵）
『斎藤家の人びと』『新潟銀行』『住吉祭』『飛行ショー』（1936～1938年）
2. 1930年代新潟島の写真（丹治嘉彦・新潟大学准教授）
3. 栗林羊一による映像作品（新潟県立文書館寄託）
『海水浴』『新潟市商工祭実況』『スポーツポップウリ』『守れ満州』（1931年）
4. 父・栗林羊一を語る（栗林昭）
5. 地域映像アーカイブの創生にむけて（ディスカッション）
水島久光（東海大学教授）：夕張での地域映像アーカイブへの取り組み
梅津雅之（新潟放送事業局長）：BSNにおけるアーカイブ映像の利用
井上経久（シネ・ウインド副支配人）：市民映画館としての役割
司会：北村順生（新潟大学准教授）

| 共同主催 | 「水と土と風の映像祭」実行委員会



栗林羊一の映画『守れ満州』（1931年）



斎藤喜十郎（庫太郎）撮影の映画より（1936～38年）



渋沢敬三の映画『竹沢村牛突』（1935年）



3

新潟大学人文学部・愛媛大学法文学部学際協定事業シンポジウム

にいがた 戦争から占領へ

映像で探る記憶の旅

12月19日（土）13:30

会場：新潟県立生涯学習センター、ホール（お問合せ：025-284-6110）

1. 映画上映

『守れ満州』1931年・栗林羊一（新潟県立文書館寄託）

『農村の冬：小出開田開発』1940年（新潟県立生涯学習センター蔵）

CIE映画『格子なき図書館』1950年（新潟県立生涯学習センター蔵）

2. 資料紹介：県立文書館所蔵佐藤嘉市資料について（原田健一・新潟大学教授）

3. 復元上映：CIEスライド

『新潟の海岸』『新潟の砂防林』『新潟市の下水道工事』1952年（新潟市歴史文化課蔵）

4. 証言：CIE映画から視聴覚ライブラリーへ

笠原誠（元新潟県視聴覚ライブラリー主任）

未返還フィルム『ザ・タイム』（「時の物語」、ROLEX製作）の上映

5. ディスカッション：戦争と占領のなかの映像／身体／記憶

小林聡明（大阪市立大学研究員）

谷川建司（早稲田大学教授）

中村秀之（立教大学教授）

身崎とめこ（ジェンダー文化研究所研究員）

山内隆治（記録映画保存センター研究員）

吉見俊哉（東京大学教授）

司会：土屋由香（愛媛大学教授）

※ CIEとは、占領軍・民間情報教育局のこと。この部局では映画や放送などによって、日本の民主化を促進しようと指導した。

| 共同主催 | 文部科学省科学研究費プロジェクト「占領～ポスト占領期のアメリカ広報宣伝／メディア政策：映像とラジオを中心に」（土屋由香、愛媛大学） | 共催 | 新潟県立生涯学習センター



渋沢敬三の映画『桑取谷』（1935年）



渋沢敬三の映画『竹沢村牛突』（1935年）